

必要な時に読めるよう大切に保存してください。



説明文書

ダニよけくん煙剤

ラクラクVダニよけ水6g×1
ラクラクVダニよけ水ペットのお部屋用6g×1

レック株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋2-1-3京橋トラストタワー

【お問合せ先】お買い求めのお店又は下記にお問合せください

レック株式会社 消費者サービス部

03-6661-9941 受付時間 平日9:00~16:00 <https://www.varsan.jp/>

本品の特長

- 寝具、ソファ・カーペットに潜むダニ対策に。布団にも使用できます。
- ミクロの煙がお部屋のすみずみに拡散し、お部屋の洗いにくい布製品までまごど処理します。
- バリア効果でダニを寄せつけない空間を1ヶ月作ります。^{※1}
- 植物・精密機器にカバー不要。^{※2} 低煙タイプでお部屋を汚しません。

^{※1} 使用環境により異なります。

^{※2} 当社暴露試験結果による(全ての植物・精密機器に影響がないことを保証するものではありません)

用途 屋内塵性ダニ類の忌避

有効成分 フェントリン(ピレスロイド系)

使用量 6~8畳(10~13m²、高さ2.5m)に1個

お部屋を閉め切る時間 2時間またはそれ以上



使用上の注意

この説明文書をよく読み、定められた使用方法を守ってお使いください。間違った使い方をすると効力不足や健康を損ねることがあります。

してはいけないこと (守らないと副作用・事故などが起こりやすくなります。)

- 病人、妊婦、小児は薬剤(煙)に触れないようにしてください。
- 煙を吸い込まないよう注意してください。
- 煙がスタートしたら部屋の外に出て、所定時間(2時間)以上経過しないうちに入室しないでください。
- 使用後は十分に換気をしてから中に入ってください。

相談すること

- 煙を吸って万一身体に異常を感じたときは、できるだけこの説明文書を持って直ちに本品がピレスロイド系ダニよけ剤であることを医師に告げて、診療を受けてください。
- 今までに薬や化粧品等によるアレルギー症状(発疹・発赤、かゆみ、かぶれなど)を起こしたことのある人は、使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

その他の注意

- 定められた使用方法、使用量を厳守してください。
- 煙を感知するタイプの火災警報器・火災報知器、微粒子を感知するタイプのガス警報器は、反応することがあります。特に直下では使用しないでください。警報器に覆いなどをした場合には、絶対にとり忘れないようにして、必ず元に戻してください。火事と間違われぬよう、近所にくん煙中であることを伝言してください。大規模な使用や夜間に使う場合は、消防署に連絡してください。
- 薬剤が皮膚に付いたときは、石鹸でよく洗い、直ちに水でよく洗い流してください。

使用前に準備すること 本品を使用する前に、下記の表を確認して準備してください。

種類	主な例	対応方法
ペット類	犬、猫、観賞魚、観賞エビ、水生生物、昆虫など	部屋の外に出す
口に触れるもの	食べもの、食器・調理器具、子どものおもちゃ	しまうかカバーをする、または部屋の外に出す
高級品・貴重品	貴金属、仏壇仏具、美術品、楽器、剥製・毛皮、高級衣類	
光学ドライブと記録メディア類	CD/DVD/ブルーレイプレーヤー、CD/DVD/ブルーレイディスク	光学ドライブのメディア挿入口は閉じた状態にする、記録メディアはケースにしまう
警報器類	火災警報器、火災報知器、微粒子を感知するタイプのガス警報器	袋などで覆う(ガス検知タイプのガス警報器はカバー不要)
燃えやすいもの	紙、ポリ袋、布類	くん煙剤に覆いかぶさらないところに移動する
布製品	寝具、布団、ソファ、カーペット	カバー不要
植物	観葉植物	カバー不要(全ての植物・精密機器に影響がないことを保証するものではありません。心配な場合はカバーをしてください。)
精密機器	テレビ、パソコン	

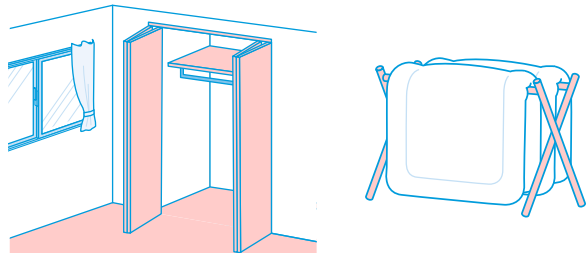
保管及び取扱い上の注意

- 飲食物、食器及び飼料などと区別し、直射日光や火気・湿気を避け、小児の手の届かない温度の低い場所に保管してください。
- 使用後の容器は、各自治体の廃棄方法に従い捨ててください。その際、缶に水をかけないでください。未反応薬剤が残った場合には、薬剤が反応し熱くなるおそれがあります。

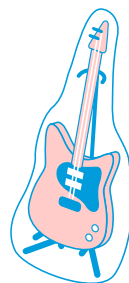
使用方法 必ずご使用前にお読みください

使用前に準備すること

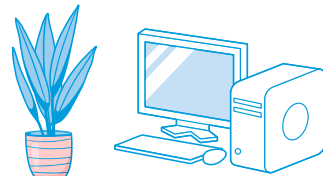
1 押入れやクローゼットなどダニの隠れ場所となることを開放する。布団は物干しやイスなどにかける。シーツや布団カバーを外し、煙が触れる面を多くするとより効果的。



2 本書表面の「使用前に準備すること」を確認し、必要に応じて煙が触れないようにカバーをする。

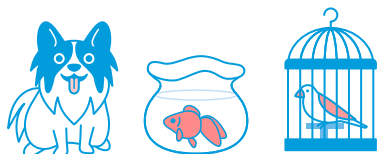


植物・精密機器はカバー不要

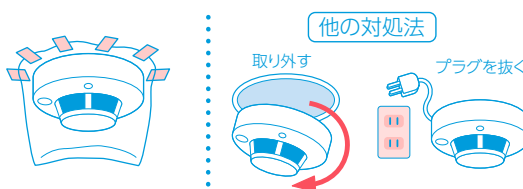


※全ての植物・精密機器に影響がないことを保証するものではありません。

3 ペット、観賞魚、水生生物などは、換気と掃除が終わるまで部屋の外に出す。



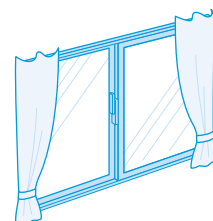
4 火災警報器は付属のカバーまたはポリ袋などで隙間ができないように覆う。



火災警報器、ガス警報器の取扱いについては、付属の説明書をよく読みご使用ください。

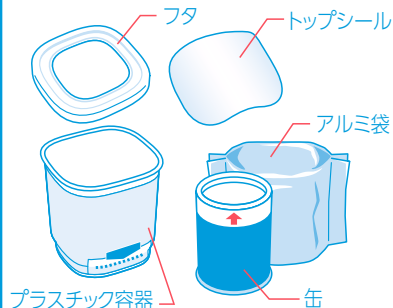
使用後は必ず元に戻してください

5 部屋を閉め切る。



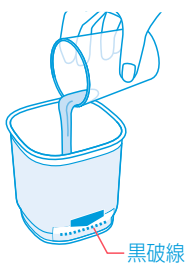
本品を使用する

1 容器からアルミ袋、説明文書、警報器カバーを取り出す。



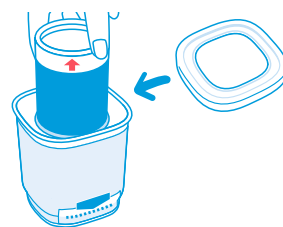
※アルミ袋は使用前に開封してください。

2 容器の黒破線まで水を入れ、部屋の床面の中央に置く。



※水を入れ過ぎないように注意。
※警報器の真下に置かない。

3 ↑マークを上にして容器に入れ、フタをはめる。



セット後、すぐに缶が熱くなるので、直接さわらない(約30分で冷める)。

4 煙が出始めたら部屋の外に出て、2時間またはそれ以上部屋を閉め切る。



数十秒後に白い煙が出る(約6分間続く)。

※まれに熱によってフタ、プラスチック容器が変形することがありますが、安全性、有効性等の品質に影響はありません。

使用後に行うこと

- 所定時間部屋を閉め切った後、煙を吸い込まないようにして窓や扉を開放し、十分に換気してから中に入る。
- ダニを除去するため、床やカーペット、布団など気になるところに掃除機をかける。
- 食器などが煙に触れた場合は、水洗いしてから使う。
- 使用後の容器は、各自治体の廃棄方法に従って捨てる。
- 十分に換気をし、掃除が終わってから、ペットや観賞魚などを部屋に戻す。

